

「私なりの生き方再発見」 講座を開催

男女共同参画社会の必要性を認識し、自分らしい生き方を再発見してもらう目的で、いわき市・福島県男女共生センター・ふくしま女性フォーラムの主催、いわき女性交流ネットワークの協力で講座を開催しました。主に子育て中の方、子育てに関心のある方を対象とした講座Ⅰの受講者は28人(女25人・男3人)、主に中高年の方を対象とした講座Ⅱの受講者は44人(女30人・男14人)でした。講座のテーマと講師は次のとおりです。

回	期 日	講座Ⅰ「テーマ」と講師	講座Ⅱ「テーマ」と講師
1	10/23(日)	「スクリーンの向こう側からみえてくるもの」 いわき明星大学 助教授 菊池 真弓	「年金・介護の経済学」 まごころケアホーム高湯の里 管理者 須田 弘子
2	10/30(日)	「「らしさ」を考える～育児と育自～」 福島学院大学 講師 梅宮 れいか	「平成、オトコの生きる道 ～十人十色の生き方がし～」 福島県男女共生センター 主事 岡部 貴敏
3	11/6(日)	「子どもからのSOS ～DVのもたらすもの～」 福島県女性のための相談支援センター 所長 堀 琴美	「安心できる暮らしのために～介護とDV～」 東日本国際大学 助教授 赤司 秀明
4	11/13(日)	「新・子育て事情 ～法律からみる生き方がし～」 福島大学 教授 栗原 るみ	「未来日記～明日の自分が見えてくる～」 ふくしま自治研修センター 副参事 本田 良子
5	11/19(土)	「築こう！いい関係 ～コミュニケーション上達術～」 いわき市立常磐病院 臨床心理士 西脇 陽子	
6	11/20(日)	「こころのユニバーサルデザインをめざして～世代間交流で見えてくる生きやすい社会～」 福島県男女共生センター 社会教育主事 天野 和彦	

受講者の皆さんの受講後アンケートから、公的年金減少に対する対策を聞きたい(60歳代女性)。介護保険の受け方・福祉施設の利用の仕方等の知識を得たい(60歳代女性)。「心豊かな日常生活の心構え」を知りたい(60歳代女性)。ぜひ、父母・子どもに聞かせたい。隔週くらいの日程のほうが参加しやすい(50歳代男性)。毎週日曜日連続5回はきつい。多くの人が受講できるようにしてほしい(50歳代男性)。午後の講座は子どもの昼寝の時間で託児が大変(40歳代女性)。秋には他の機関でも講座がある。春から夏にかけての前期にも講座を開催してほしい(30歳代女性)。などのご意見をいただきました。男女共同参画センターでは、次回に向けてこれらのご意見を検討し、より良いものにしていきたいと考えています。

家庭・職場・地域で子育てをサポートしよう

子育て支援

地域編

今こそ地域の教育力再生を!

今、地域の大人たちに、「子どもたちが心身ともに健やかで社会性豊かな人間に育つ子育て」を地域社会全体で考え、支える絆を深めていくことが求められています。

特に、子どもたちが道草を楽しみ、地域の人たちとあいさつを交わしながら登校、下校でき、安全で安心して仲間と遊べる地域環境を整備することが緊急の課題となっています。

この課題に対応するため、地域の大人たちが地域ぐるみで子どもたちとかわかって、さまざまな活動を展開し、地域の教育力の再構築を目指し、実践している地域を紹介します。

いまにいた 今新田地域子ども教室

好間二小を学区としている今新田地域では、平成16年度より「いわき市地域子ども教室推進事業*」の委託を受け、子どもたちが「人間性、社会性豊かな心を育む」ことを目標に、地域の人生経験豊かな大人たちが指導者となり、多様な体験活動を展開しています。

この教室に参加している児童は約30人で、毎週月・金曜日の放課後茶道、囲碁・将棋、ターゲット・バードゴルフ、自由遊びのグループに分かれ活動しています。また、毎週末の土曜日には、「週末チャレンジ教室」にも参加、野焼き(陶芸)、そば打ち、健康体操などの体験活動にチャレンジしています。



いずれの活動にも地域社会の各種サークルや愛好会の人たちが運営や指導を担っています。子どもたちは、体験活動を楽しみながら地域の大人たちとふれあい、心の交流をとおして地域社会の理解を深めています。また、地元の高校生もボランティアとして活動をサポートしています。

この「地域子ども教室推進事業」は、平成16年度より市内、今新田・鷲内・長倉、平成17年度より永崎・御殿の5地域で実施しています。

*「地域子ども教室推進事業」とは・・・

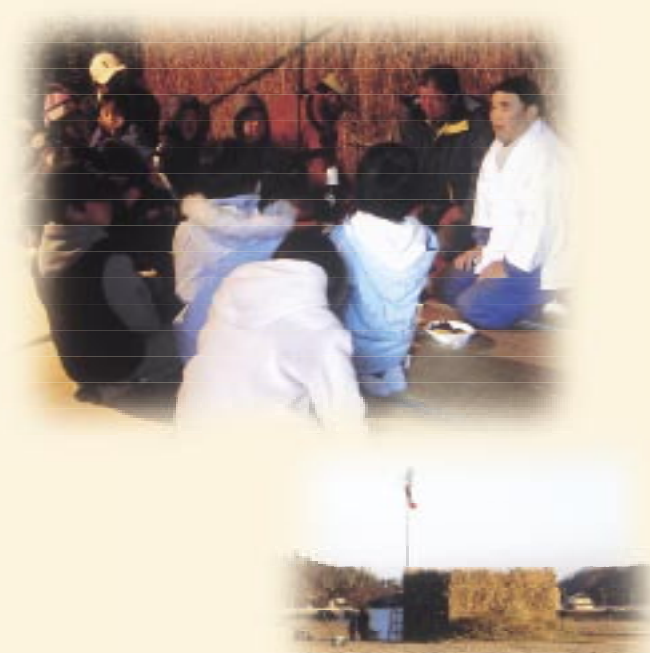
「子どもたちの健やかな育成のためには、家庭・地域・学校がそれぞれの教育力の充実を図るとともに、それらの教育力を結集していけるような環境づくりを行うことが重要である」とし、文部科学省が全国の学校等を活用して放課後や休日に地域の大人の協力を得て子どもたちの「活動拠点」を確保し、スポーツや文化活動など多彩な活動が展開されるよう平成16年度より3か年計画で全国的に実施しているもの。

上高久地区子ども会活動

平の上高久地区子ども会は、小学生6学年合わせて12人とその保護者9世帯の組織です。子どもたちは毎朝ひとつの班で登校します。下校は学年によりそれぞれになりますが、家の窓からだったり、作業中の田畑からだったり、子どもたちを見守る大人たちがいます。

毎年正月3日には、20年程前から復活した「酉小屋まつり」が行われます。子ども会の会員が、先輩会員の協力を受けながら作り、12月の初旬には14畳以上もの広さの酉小屋が完成します。先輩会員たちは、酉小屋づくりを伝承しながら、新会員の親子を覚えます。5月のお祭りの時には、お神輿で地区の1軒ずつを回ります。新会員は、お賽銭やおやつをいただきながら「〇〇さんとこの孫かあ」と三世代にわたり顔や名前を覚えられることとなります。夏休みには、流しそめんと花火大会を行い、青年会による「じゃんから念仏踊り」を見せてもらいます。男の子も女の子も太鼓や鐘をたたかせてもらうなど、かつて子ども会のメンバーだった先輩たちとの交流もあります。こうして、子どもたちは、各世代との交流で毎年ひとまわりもふたまわりも成長します。

このように地域の力が残っている上高久で育つ子どもたちは、また地域の力へと育っていくことでしょう。



地域子育て支援センターからのメッセージ

「地域子育て支援センター」とは、地域で乳幼児を育てている保護者のみなさんとお父さんが、いっしょに利用できる施設です。市内5つの保育園内に設置されており、子育て相談・育児講演会・サークル支援などを行っています。詳しい活動内容は、各支援センターにお問い合わせください。

プレイルームあおぞらくらぶは毎日開放しています。水曜日は親子製作、子育て講座を実施しています。
東田町一丁目27-6 ☎(62)2989
東田 保育園内

子育てはみんなの力で。困りごと、何でもお声をかけてください。ホッとする場所です。どうぞ遊びにもおいでください。
鹿島町下蔵持字沢目20-1 ☎(58)5616
いわき・さくらんぼ保育園内

おひさまのように「にこにこ」と笑顔で子育てができるように、お父さん、お母さんを応援しています。
常磐上湯長谷町扇田74 ☎(44)2875
さかえ 保育園内

新しい橋の看板が皆さんを優しくお迎えします。緑の芝生の園庭には、長さ16mの滑り台が今春完成予定です。
好間町上好間字田代67-8 ☎(27)3355
梨花の里 保育園内

子育て応援します! 悩んだり落ち込んだりしながら、頑張って子育てしているお父さん、お母さん、遊びに来てください!
若葉台一丁目24-3 ☎(29)6071
若葉台 保育園内

